

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 かすが

平成19年

7/15

No.857



白水大池公園

輝きふれあい
安らぎの都市
かすが

平成19年度施政方針

C O N T E N T S

- 08 第21回参議院議員通常選挙
- 09 春日市職員採用試験
- 10 市からのお知らせ
- 11 情報ひろば
- 17 カンガルー通信
- 18 まちのニュース

輝き ふれあい 安らぎの都市 かが

平成19年度施政方針

所信表明



自治行政は、今、まさに変革の時代にあります。わが国の社会、経済は、大きな変化、いわゆる構造改革を求められています。

このような中、本市財政の体力を回復させ、財政力の強化を図り、

この変革の潮流に的確に対応できる自治体経営を目指すために、私は公約の枢要な柱に「健全財政の確立」を掲げ、最優先の政策課題として捉えています。

本年度におきましても、この厳しい状況を踏まえながら、本市の総合計画に掲げる将来都市像「輝き ふれあい 安らぎの都市 かが」の実現に向けて、市政運営を進めてまいります。

春日市長 井上 澄和

6月定例市議会において、井上澄和市長は、公約である「春日市の将来を見つめた責任ある政治」の10本の柱に沿って、今期4年間の市政運営に関する抱負と方向性について、所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。

健全財政の堅持

民間委託などによる

行財政改革の推進

民間委託や指定管理者制度、市場化テストなどの推進に向けた検討を行い、市民と協働できる体制の整備に努めます。

事務事業の整理、合理化

事務事業について体系的な整理を行い、行政評価による事業の見直しを進めていきます。



市債残高、行政コストの

確実な縮減

歳出については聖域を設けるこ

となく、全事務事業について事業評価や事業効果の見極めを行い、コスト面からの徹底した事業の見

直しを継続させながら、健全財政を堅持します。
また、できる限り市債の発行を抑制し、同時に繰上償還などを進めていきます。

子育て支援の充実

保育所施設の整備、

保育内容の充実

保育所施設の整備を計画的に進めながら、待機児童の解消にも努め、安全でゆとりのある保育環境を目指します。

また、保育内容の充実については、子育ての専門機関としての多機能化を図り、安心して子育てができる環境づくりをさらに進めていきます。

学童保育施設の整備

利用者の増加によるクラブ舎の増設は困難な状況にあります。



学校校舎などの施設の有効的利用を含め、あらゆる角度からの対策を検討していきます。

乳幼児医療費助成の拡充

平成20年4月に、法律改正が行われます。

それに合わせて、通院における初診料・往診料を除いた自己負担相当額の助成対象を、「4歳未満」から「5歳未満」までの、1歳拡大に向けて検討していきます。

西地区児童センターの設置

上白水地区に建設予定の「西地区児童センター」については、平成18年度に設計業務を完了しました。平成20年度末の完成を予定しています。

活力ある地域をつくる

公民館未整備地区の解消と 公民館施設整備

公民館未整備地区を解消するため、平成20年度中に塚原台地区に新しく公民館を整備します。

また、既設地区公民館などについては、トイレの改善や老朽施設の改良などを計画的に進めていきます。

特色ある地域づくりのための 地域活動支援体制の整備

自治会や各種市民活動団体などとの連携・協力を深めながら、市



民の自主的な公益活動の活性化に向けた支援に努め、特色のある住みよいまちづくりを進めていきます。

地元商工業の振興、 農業環境の整備

春日市商工会との協力・連携体

高齢者や障害者の福祉の充実

地域福祉サービスの充実

地域福祉の基盤づくりのため、民生委員・児童委員の体制のさらなる強化と、高齢者などの個人情報適正利用の指針づくりに取り組めます。

また、地域福祉エリアごとのネットワークづくりや春日市社会福祉協議会の地域福祉活動計画の具体的な展開にも連携します。



地域包括支援センターなどの機能を強化し、高齢者のさまざま

介護保険制度の充実

な生活上の問題などの解決に努めます。

また、新たな地域密着型サービスの整備を進め、地域の実状に合わせた介護サービスの充実を図ります。

障害者の生活支援

自立支援給付や地域生活支援事業を積極的に推進し、「障害のある人々が、地域で安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指します。

制を一層深め、事業資金融資制度や「特産品づくり」事業などを通じて、地元商工業の振興を図って

いきます。

また、農家や市民との協働による農地環境の保全に努めます。



子どもの個性を育てる 教育環境づくり

少人数数学級実現と 英語教育の支援

平成20年4月から、特定の学年を対象に、全小学校に「30人学級」を導入に向けて、検討してまいります。

また、小学校英語活動については、英語活動指導員の配置を、全校に拡大し、本格展開を進めてまいります。

家庭教育の充実

家庭教育力の充実のため、「子育て講座」「家庭教育学級」「子育てアップ」チャレンジプランなど、さ



まざまな事業に取り組みます。

平成19年度は、子どもたちの体験学習の場として、「アンビシャス広場づくり事業」を拡充し、子ども

します。

地域運営学校など 開かれた学校づくりの支援

「地域運営学校」の指定を拡大してまいります。

また、家庭や地域との連携強化を最重要課題と位置付け、学校評議員との連携や教育モニター

用、学校公開週間の設定など、意識的な取り組みを進めます。

学校体育館、特別教室等の 計画的整備

地域開放や防災の拠点としての屋内運動場、図書室などの特別教室の計画的な整備に取り組んでまいります。

快適で安全なまちづくり

市内主要幹線道路の 計画的整備

主要幹線の慢性的交通渋滞の早期解消に向け、より一層の整備促進に努めます。

生活道路、通学路の 歩道・側溝整備

市民の生活に直結する生活道路や、学童の安全・安心の要である通学路の歩道整備を進めます。

また、雨水排水としての側溝整備を、年次計画に従って順次行っ

ていき、快適な環境づくりに努めます。

防犯、防災対策の充実

「ついで隊」や「総合情報メール」事業の拡充を進めていきます。さらに、「防犯教室」を行うなど、防犯



に対する取り組みへの支援に努めます。

また、「地域安全市民のつどい」の開催などを通じて、地域住民や警察などの関係者との協力・連携を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

地域防災組織体制の強化

「春日市地域防災計画」を見直し、市民一人一人が安心して暮らせるまちづくりに努め、市民の防災意識向上のための啓発にも取り組めます。

また、地域の体制づくりの充実を支援し、地域内の高齢者など、災害時に援護が必要な人への対応についても取り組んでいきます。

人間味豊かなまちづくり

男女共同参画社会の実現

「春日市男女共同参画プラン」と「春日市男女共同参画を推進する条例」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいきます。

人権を尊重するまちづくり

市民や地域と連携し、「春日市人権を尊ぶまちづくり条例」や「人権教育及び人権啓発推進春日市実施計画」に基づき、今後もさまざまな人権研修や講座などを開催します。



そして、あらゆる人権を尊重する社会の実現を目指します。

児童虐待防止のための

活動推進

子育て支援センターで行う、子育てに関するあらゆる相談の体制をさらに充実させます。

また、「春日市児童虐待防止連絡会（カンガネットかすが）」による、児童虐待の発生予防や早期発見、緊急対応などのネットワークの拡充を図っていきます。



市民の健康づくりと

スポーツの振興

市民体育館の計画的整備

建築後34年が経過し、老朽化が進んでいる「市民スポーツセンター」の建て替えに向け、計画的に基金の積み立てを行い、財源確保に努めます。



高齢者の健康づくり支援

いきいきプラザや地区公民館で、「運動器の機能向上事業」や「栄養改善事業」など、さまざまな事業の推進に努めます。

また、「ふれあいいきいきサロン」などの居場所づくりや、緊急時のネットワークの構築など、高齢者支援体制の充実を図っていきます。

生涯スポーツの振興

地域で誰もがスポーツに親しめる環境の整備や、指導者の育成を図ります。

そのために、体育指導委員によるニュースポーツなどの「出前講座」を推進します。



輝き ふれあい 安らぎの都市 かが

環境にやさしい 資源循環型社会の創造

生ごみの減量、紙・不燃物の 資源分別回収の促進

電動生ごみ処理機の購入費補助や、ダンボールコンポストを使った生ごみ減量たい肥化の講習会などを行い、今後も生ごみ減量の促進に向けた啓発普及を図っていきます。

また、古紙回収登録団体に、古紙回収倉庫の設置を補助することとしています。市民が古紙を資源として出しやすい環境を整備していきます。



「もったいない」を合言葉
にした資源再利用の促進

廃棄物の資源としての再使用・

再生利用を促進していくことはもちろん、近隣市町とも連携して

広域的に取り組んでいきます。そして、廃棄物の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）、いわゆる3Rを合言葉に、ごみ減量や適正処理を進め、資源循環型社会の創造に努めます。

開かれた市政の展開

「出前トーク」や「市民懇話会」などを活用した 市民との対話促進

平成13年度から始めた「出前

トーク「市長と語る」や、平成16年度に設置した「かがが市民懇話会」など、常に市民の声を聞き、春日市政についても対話する場を設けてきました。このような形こそ



が、「地方自治の原点」と考えています。

今後、さまざまな形で市民の皆さんとの対話の場を広げていきます。

市情報の積極的提供による 市民とともに創る市政

「春日市情報基本条例」に基づき、個人情報保護に配慮しながら、広報紙やインターネットなどを通して、市の財政状況や各種計画など、さまざまな情報を積極的に提供し、市民とともに創る開かれた市政を目指します。

市政の透明性を高めるための 政治倫理条例

市政に対する市民の信頼に応え、公正で開かれた民主的な市政とするため、政治倫理の一層の確立・推進を図り、「政治倫理条例」の見直しなどについて検討を行っていきます。

問い合わせ先
行政管理課
☎(584)1111
FAX (584)1145



投票日 7月29日(日)

期日前投票期間
7月13日(金)～28日(土)

第21回参議院議員通常選挙

あなたの「主役は」一票です

投票できる人

昭和62年7月30日までに生まれ、平成19年4月11日以前から3カ月以上引き続き春日市の住民基本台帳に登録がある人です。

4月12日以降に春日市に転入の届け出をした人は、前住所地で投票できることがあります。前住所地の選挙管理委員会にお尋ねください。

また、市内で転居し、7月6日以降に住所変更の届け出をした場合は、前住所地の投票所での投票となります。

投票所入場整理券

有権者には、封書で「投票所入場整理券」を郵送してい

ます。

世帯の有権者全員分を同封していただきますので、当日の投票や期日前投票の際には、自分の分を切り離して投票所に持参してください。

※ 整理券が届かなかつたり、紛失したりしても、有権者であれば投票できます。投票所内の係員に申し出てください。なお、印鑑は不要です。

はっきり書いて投票

参議院議員通常選挙は、「選挙区選挙」と「比例代表選挙」の投票が同時に行われます。

選挙区選挙は、「候補者の氏名」を、比例代表選挙は「候補者氏名または政党名」を投票用紙に書いて、投票箱に入

れてください。

期日前投票

投票日に、仕事や旅行で投票できない人や、病气やけが、出産などで当日投票所に行けない人は、投票日前に「期日前投票」をすることができます。

期日前投票をする際は、できるだけ「投票所入場整理券」と「期日前投票宣誓書(整理券に同封)」に必要事項を記入して持参してください。

期日前投票期間 7月13日(金)～28日(土)(土・日曜日、祝日も可)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 市役所4階404・405会議室

不在者投票

○病院や老人ホームなどで

指定の病院や老人ホームなどに、入院・入所している人は、その施設内で投票できます。詳しくは、施設内の担当者にお尋ねください。

○出張や旅行先で

出張や旅行などで他市町村に滞在中の人は、最寄りの選挙管理委員会で投票できます。

○郵便などで

歩行が困難な身体障害者や戦傷病者、介護保険の被保険者で、一定要件を満たした人は、郵便で投票できる場合があります。投票するには「郵便等投票証明書」が必要です。事前に春日市選挙管理委員会に申し出てください。

点字投票・代理投票

投票所には、点字器と点字で書いた候補者氏名などの表を備えています。また、体が不自由で自分の投票用紙に記入できない人は、投票所の係員が代筆することもできます。いずれも投票所内の係員にお尋ねください。

投票所は小学校の体育館

投票所は、各小学校の体育館です。整理券が届いたら、自分の投票所を確認しておきましょう。

※ 春日原小学校では、体育館の建替工事を行っているため、多目的教室「ゆめホール」で投票を行います。

開票● 7月29日(日) 午後9時～ 市民スポーツセンター 2階競技場(大谷 6-28)

問い合わせ先 春日市選挙管理委員会 ☎(584)1111 FAX(584)1141

志事 → 仕事

第1次試験日

9月16日(日)

受付期間

8月1日(水)～10日(金)

午前8時30分～午後5時



平成
19年度

春日市職員採用試験

試験区分・受験資格

○一般事務A (大学卒業程度)

昭和56年4月2日～同61年4月1日に生まれた人

○一般事務B (高校卒業程度)

昭和60年4月2日～平成2年4月1日に生まれた人 (大学の在学期間が2年を超える人を除く)

採用予定人数

▷一般事務A 6人 ▷一般事務B 1人

第1次試験日 9月16日(日)

試験会場 福岡経済大学 (太宰府市五條3-11-25・旧第一経済大学)

受付期間 8月1日(水)～10日(金)の平日

※ 郵送の場合は、8月10日(金)の消印有効です。

受付時間 午前8時30分～午後5時

申込方法 申込書に必要事項を記入し、直接窓口または郵送で提出する

※ 申込書は、市役所5階総務課にあります。また、郵便での請求や市ホームページからの印刷もできます。

申込・問い合わせ先 総務課人事担当 (〒816-8501 春日市役所)

☎ (584)1111 ☎ (584)1145

🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>



入院時食事代などの減額認定証

申請受付と交付を開始

8月1日から、春日市国民健康保険の「限度額適用認定証」と、住民税非課税世帯の人などが対象の「限度額適用・標準負担額減額認定証(老人医療を含む)」(有効期限平成19年7月31日)の更新の申請受付と交付を行います。なお、新規の申請は随時受け付けています。

申請に必要なもの

- ▷国民健康保険被保険者証 ▷印鑑
- ▷老人医療証(老人医療対象者のみ)

※ 別途、申請や証明書などが必要な場合があります。詳しくは問い合わせてください。



問い合わせ先 国保年金課国保担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141

平和の尊さを考えよう

平和祈念イベント

○平和祈念展

県所蔵の太平洋戦の戦時資料・遺品や原爆被爆写真パネルを展示します。

春日市は、昭和60年に「非核平和都市宣言」を行い、核兵器のない平和な世界を訴えてきました。ぜひ、この機会に家族で平和の尊さについて考えてみませんか。

期間 7月21日(土)～29日(日)(月曜日は休館)

時間 午前10時～午後4時30分

場所 ふれあい文化センターギャラリー(大谷6-24)

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111 FAX(584)3090

○筑紫地区8.6平和のつどい

子どもたちが劇や歌を通じて平和のメッセージを贈ります。入場は無料です。

期日 8月5日(日)

時間 午後3時～5時30分(開場 午後2時30分)

場所 太宰府市中央公民館大ホール(太宰府市観世音寺^{かんぜおんじ}1-3-1)

問い合わせ先 同つどい実行委員会

☎(581)1037 FAX(581)1603

8月の日程

出前トーク「市長と語る」

井上市長が各地区公民館に出向いて、市民の皆さんと意見交換します。気軽に参加してください。

期日・場所

▷8月6日(月) 春日公民館

▷8月9日(木) 平田台公民館

▷8月21日(火) 春日原南公民館

▷8月22日(水) 日の出町公民館

▷8月23日(木) サン・ビオ公民館

▷8月28日(火) 桜ヶ丘公民館

▷8月30日(木) 岡本公民館

▷8月31日(金) 須玖北公民館

※ 春日公民館開催分の期日を変更しました。

時間 午後7時～8時30分(春日原南とサン・ビオ地区のみ午後7時30分～9時)

○障害者対象の出前トークを延期

障害者対象の出前トークを7月29日(日)に予定していましたが、同日が参議院議員通常選挙投票日のため、延期します。参加を予定していた皆さんには、大変ご迷惑をおかけします。なお、日程が決まり次第、改めてお知らせします。

問い合わせ先 行政管理課行政管理担当

☎(584)1111 FAX(584)1145

西出張所

8月18日～19日は
閉庁します

市のホストコンピューター更新作業に伴う動作確認のため、8月18日(土)～19日(日)は西出張所(いきいきプラザ内)を閉庁します。

問い合わせ先

▷西出張所
☎(501)1133 ☎(501)0051
▷市民課
☎(584)1111 ☎(584)1141

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

URL www.city.kasuga.fukuoka.jp



弥生の里児童画大賞展 歴代上位入賞作品展示会

平成4年度から行っている「弥生の里児童画展」の歴代入賞作品(第1回～第15回)を展示します。

期間 7月21日(土)～9月2日(日)

(月曜日を除く)

時間 午前9時～午後10時

展示場所 ふれあい文化センター

ふれあいプラザ(大谷6-24)

※ 期間中、数回に分けて作品を展示します。

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

参加者募集

福岡県青少年囲碁大会

県内に居住する高校生以下で、囲碁を始めたい子どもが対象です。参加は無料です。

日時 8月19日(日)

午前9時～午後5時

場所 パピヨン24ガスホール

(福岡市博多区千代1-17-11)

内容

▽県知事杯争奪戦(小学生の部・中学生の部・高校生の部)

※ 各部の成績優秀者は、県代表として、8月22日(水)の中国江蘇省との交流大会(福岡市)に参加できます。

▽異年齢交流対戦

▽ふれあい囲碁教室

▽プロ棋士による多面打ち

▽安田泰敏プロによる講演

定員 300人(申込先着順)

申込期限 8月1日(水)

※ 申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 福岡県生活労働部

☎(643)3387

☎(643)3389

☎(643)3387

☎(643)3389



春日市温水プール ナイトビクス教室

対象 18歳以上の人

日程 8月24日～10月12日の毎週

金曜日(計8回)

時間 午後7時～9時

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

参加費 2,000円

定員 30人(申込多数の場合は抽

選し、当選者へののみ通知)

申込方法 7月29日(日)までに、電

話かファックス、直接窓口

で「ナイトビクス教室」、郵便

番号、住所、氏名(ふりが

な)、年齢、性別、電話番号、

温水プール教室参加経験の有

無を伝える

申込・問い合わせ先 スポーツ課

温水プール担当

☎(915)3500

☎(585)1634

第20回春日市あんどん祭り オープンテニス大会

日時 8月19日(日)(雨天時26日(日))

午前9時～午後5時

(受付 午前8時30分)

場所 市民スポーツセンター二

スコート(大谷6-28)

種目 ミックスダブルス(一般A級、一般B級、シニア)

※ 一般のA級とB級は、自己申告とします。また、シニアは、男性60歳以上と女性50歳以上のペアとします。なお、組み合わせは当日発表します。(参加者数によって種目変更あり)

参加費(一人)

▽市テニス協会会員 1,000円

▽一般 1,500円

申込方法 8月9日(木)までに、往復ハガキに本人とペアの住所、氏名、年齢、電話番号、協会会員は所属クラブ名、優勝経験(優勝年次)を書いて送る

申込先 春日市テニス協会同大会

係 桑野辰美(〒816-008

23春日原北町4-1-7-405)

問い合わせ先 同大会係 福岡

☎(586)0648(☎兼用)

ソフトテニス会員募集

スプリングクラブ

女性のみクラブです。年齢は問いません。

練習日 毎週月・金曜日

午前10時～正午

練習場所 市民スポーツセンター

テニスコート(大谷6-28)

会費 月額1,000円

問い合わせ先 同クラブ 横山

☎(581)5764



高齢受給者証を郵送

70歳以上の春日市国民健康保険被保険者には、老人保健の適用を受けるまでの間、「国民健康保険高齢受給者証」を交付します。

高齢受給者証を持っている人は、病院で診療を受けたときの自己負担割合が1割(本人と、同一世帯の70歳以上の人または老人保健対象の人に、住民税課税所得145万円以上の所得がある場合は3割)になります。

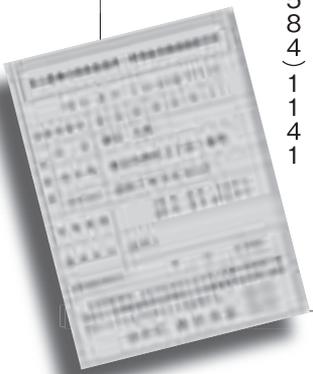
8月1日から使える高齢受給者証を7月下旬に郵送します。現在持っている高齢受給者証は、7月31日までしか使えませんので、注意してください。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 国保年金課国保

担当

☎(584)1111

☎(584)1141



会員募集 神道夢想流杖道

福岡発祥の武道です。年齢・性別・経験は問いません。初心者も歓迎します。

日時 毎週火曜日

午後6時～8時

場所 市民スポーツセンター剣道場(大谷6-28)

会場 月額2,000円

問い合わせ先 春日杖道会 森

☎(581)8240(☎兼用)



いきいき会員になるための運動教室

いきいきルームは、健康運動指導士のアドバイスのもと、初心者や高齢者も無理なく自分に合った運動ができる施設です。同ルームの会員になるには、この教室(計4回)の受講が必要です。

対象 市内に居住または勤務する20歳以上の人

初回期日

○65歳未満の人のための教室

▽8月10日(金)▽8月11日(土)

○65歳以上の人のための教室

▽8月8日(水)

※ 2回目以降の日程は申し込み時に確認してください。

時間 午前10時～正午
場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

- ▽講話▽体力・健康測定
- ▽運動アドバイス▽ストレッチ・筋力向上体操▽運動機器を使ったトレーニングなど

参加費 1,000円

定員 各10人程度(申込先着順)

申込方法 前日までに、電話で申し込み

申し込み

申込・問い合わせ先 同ルーム

☎(501)1162(☎兼用)

筑紫保健福祉環境事務所 0157に注意

0157(腸管出血性大腸菌感染症)などの感染は、8月～9月ごろに、ピークを迎えます。

0157菌などは、食中毒と同様、熱に弱く、加熱によって死滅します。通常の食中毒対策で十分に予防できますので、日ごろから感染予防に心掛けましょう。

対策

- ▽食品の保存・運搬・調理の際は、手や調理器具を十分に洗う。
- ▽調理した食品は速やかに食べ、低温で保存する。
- ▽生肉が触れたまな板や食器、はしなどは熱湯で消毒する。
- ▽井戸水や受水槽の衛生管理に注意する。

問い合わせ先 同事務所健康対策

課感染症係

☎(513)5584

☎(513)5598

初心者大歓迎 ソフトエアロビクスYT

汗を流してリフレッシュしませんか。無料体験も行っています。

日時 毎週木曜日

午後7時30分～8時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

会場 月額2,000円

問い合わせ先 岡本

☎090(8406)6216

☎(574)7703



にんじん畑 旬の野菜で 健康レシピ

今回の料理
ゴーヤとうなぎのスタミナ料理

夏のスタミナ野菜「ゴーヤ」は、ビタミンCやミネラル分が豊富。今回は、ビタミンAが豊富な「うなぎ」と一緒に食べられる料理を紹介します。

※ ゴーヤは、緑が鮮やかで、こぶがびんと張った固めのものが新鮮です。

材料(6人分)

- ゴーヤ……………2本
- うなぎのかば焼き……………1尾
- 大葉……………8枚
- スライスチーズ……………6枚

- 赤ピーマン……………1個
- 強力粉……………少々
- 溶き卵……………1個分
- パン粉……………適量
- 揚げ油……………適量

作り方

- ① ゴーヤは横半分に切って、縦に切り込みを入れる。スプーンなどで種とワタをしっかりと取り出す。
- ② ゴーヤを切り込みから開いて、内側に強力粉を振る。
- ③ 大葉にも強力粉を振り、ゴーヤの上に敷く。その上にチーズをのせる。
- ④ ③の上にうなぎ(縦1/4に切る)と赤ピーマン(細切り)をのせ、ゴーヤを元の状態に閉じる。
- ⑤ ゴーヤ全体に強力粉をまぶして、溶き卵にくぐらせ、パン粉を付ける。
- ⑥ きつね色になるまで、中温の油で揚げる。



1人分 240kcal

- ⑦ 食べやすい厚さの輪切りにする。(春日市食生活改善推進会)



福岡県障害者スポーツ指導員養成研修会

障害者の適性に応じたスポーツ競技種目や身体運動の実施方法、リハビリテーションとの関連性などについての研修を行います。

対象 18歳以上の人(4月1日現在)で、次のすべてに該当する人

▽地域でスポーツ・レクリエーション活動に従事している、または興味がある

▽障害者スポーツ活動の振興に貢献する意欲がある

日程 8月18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)(計4回)

時間 午前9時～午後5時

場所 福岡県総合福祉センター(原町3-1-17クローバープラザ内)

参加費 3,500円(資料代・傷害保険料など)

定員 40人(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月27日(金)までに、申込用紙をファックスする

※ 申込用紙は請求してください。

申込・問い合わせ先 福岡県障害者スポーツ協会

☎(582)52233
☎(582)52228



市教育委員会 就学前教育相談

平成20年4月に小学校に入学する児童の身体面・知的面・情緒面などの相談に応じます。

相談日程 8月1日(水)～31日(金)

相談時間 午前9時～午後4時

相談場所 市役所学校教育課

※ 事前に電話で予約してください。

予約・問い合わせ先 学校教育課 学校教育担当

☎(584)1111
☎(584)1153



春日まちづくり支援センター 各種講座

○ワンコイン知恵袋教室
すべて1回完結の講座です。

講座・日時

▽「博多ことばあそび」と「古代語」

8月4日(土) 午後1時～3時

▽大人のぬり絵
8月25日(土) 午後1時～3時

参加費 1回500円

※ 講座によって、別途材料費



が必要な場合があります。

申込期限 各講座の4日前(必着)

※ いずれも先着順で、申し込みが3人未満の場合は中止します。

○子どもレクスクール「ぶどうの庭編」

あんどん作りを通して、親子のふれあいと仲間づくりをしませんか。完成したあんどんは、あんどん祭りまで市役所ロビーに展示します(希望者のみ)。

日時 7月26日(木)・28日(土)(計2日)

午後1時～3時

参加費 1組600円

※ 木枠のあんどんフレーム希望者は、別途1,000円程度必要です(当日申出可)。

募集組数 20組(申込先着順)

が必要

申込期限 7月22日(日)(必着)

申込方法 電話かファックス、Eメール、ハガキで住所、氏名、電話番号、希望講座名を伝える(複数申込可)

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(〒816-0864 須玖北5-1-15)

☎(589)3388
☎(589)3399

machicen@db.csf.ne.jp

筑紫地区商工会職業訓練会 商業簿記3級講座

初めて簿記を学ぶ人のために、仕訳・記帳から決算までの内容を分かりやすく指導します。

また、検定試験のポイントを教えます。

日時 8月20日(月)～11月15日(木)の原則毎週月・木曜日(計28回)

午後6時30分～9時

場所 大野城市商工会館3階ホール(大野城市瓦田^{かわた}2-16-12)

受講料 1万7,000円(テキストト・資料代込み)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 7月17日(火)～8月6日(月)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

※ 受講料納入後のキャンセルに

ついては、返金できません。

申込・問い合わせ先 同訓練会

☎(581)3557
☎(581)3558
☎(581)3558

福岡県福岡労働福祉事務所

ステップアップセミナー福岡

より責任ある職務を遂行できる女性労働者の育成のためのセミナーです。

受講は無料です。

対象 働く女性(原則2日間出席できる人)

日時 8月22日(水)・29日(水)(計2回)

午前10時～午後4時

場所 福岡西総合庁舎2階大会議室(福岡市中央区赤坂^{あかさか}1-8-8)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 8月15日(水)までに、申込用紙を提出するか、直接電話で申し込む(ファックス可)

※ 申込用紙は市福祉計画課にもあります。

申込・問い合わせ先 同事務所

☎(735)6150
☎(712)0497



無料で貸し出します 視聴覚ライブラリー

市視聴覚ライブラリーでは、視聴覚教材(ビデオ・16ミリなど)を無料で貸し出しています。
サークル・グループなどの活動にぜひ利用してください。

利用対象 ▼教育機関▼官公署▼社会教育関係団体▼教育的活動に使用したい人

貸出場所 社会教育課(大谷6-1 24ふれあい文化センター内)

貸出期間 貸出日から7日以内

視聴覚教材 ▼ビデオ▼16ミリフィルム▼ビデオプロジェクト▼パソコン対応プロジェクト▼16ミリ映写機▼スライド映写機▼スクリーン▼OHP▼暗幕

予約方法 電話かファックスで、「視聴覚ライブラリー貸出希望」、住所、氏名、電話番号、貸出希望日を伝える

※ 事前に、貸し出しが可能かどうかを確認してください。
申込・問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121
FAX(593)7380

※ 県視聴覚ライブラリーでも、視聴覚教材の無料貸し出し(送料も無料)を行っています。詳しくは直接問い合わせください。

▼福岡県視聴覚ライブラリー
☎(947)3514

三菱電機(株)からの 重要なお知らせ

同社が販売した「電気式浴室換気乾燥暖房機」の一部に、電源電線接続部の不適切な工事により、使用時に接続部が発熱・発火し、火災が起る可能性があります。経済産業省から点検の要請が出ています。

対象製品を使用している人は、使用を中止し、至急同社に連絡するか、施工業者に点検を依頼してください。

対象製品・形式

○壁掛タイプ
▼V1130BK1RN
▼V1130BK2RN

○天井設置タイプ
▼V1106BZ2
▼V1106BZ3

問い合わせ先 同社
☎0120(201)385(平日
午前9時～午後5時)
FAX0120(203)1393

お詫びと訂正
市報かすがが7月1日号に掲載した春日要約筆記の会「でんでん虫」が行う「要約筆記奉仕員養成講座」の開催場所を「いきいきプラザ2階ロビー」としていましたが、正しくは「いきいきプラザ」です。
お詫びして訂正します。
情報政策課情報公開広報担当
☎(584)1111
FAX(584)1142

介護予防に取り組もう！閉じこもり予防！

日常からのちよつとした工夫と心掛けで、加齢による老化を予防・改善し、自立した生活を目指していくことができます。
今回は、高齢者が陥りやすい「閉じこもり」について考えてみましょう。

閉じこもりとは

「閉じこもり」とは、寝たきりなどではないのに「一日のほとんどを自宅から出ないで過ごす状態」のことをいいます。週に1回も外出しない人は、今すぐに毎日の生活を見直し、閉じこもりの改善を行う必要があります。

閉じこもりによる影響

閉じこもりがちな生活を続けていくと、活動量が減少し、下肢筋力などの運動機能の低下を引き起こします。そして、食欲も湧かず、買い物や調理も面倒になりがちで、

栄養状態も悪化してしまいます。また、他人と会話をする機会がなくなるため、口を動かすことも少なくなり、食べたり飲み込んだりする力も衰えてしまいます。

日常での刺激が少なくなると、生きがいを見失ったり、喪失感が強くなったりして、うつ・認知症発症のきっかけとなることもあります。

閉じこもり状態にある人の1割以上が、1年後に「要介護状態になる」というデータが出ています。

日常生活を楽しく、元気に過ごすためには、規則正しい生活をしましょう。何もかも人任せにするのではなく、家事や庭の手入れなど、できることは、自分で行いましょう。毎日の生活リズムを整えることが大切です。

規則正しい生活をしましょう

外出の回数を増やそう
外出の機会の誘いをしてもらっても拒否をする高齢者が多くいます。しかし、何の行動も起こさなければ、閉じこもりにますます拍車をかけてしまいます。
暑い時期は、涼しい時間帯を選び、近所の散歩や買い物から始めてみましょう。
そして、公民館やいきいきプラザなど、高齢者が多く集まる場所へ積極的に参加しましょう。

体と心の状態に気付こう

「体がだるい」「気力がわかかない」「気分の落ち込みがひどい」などは、うつ状態にある場合があります。放置せず、早めに主治医などに相談しましょう。



Kenko Keijiban

健康

掲示板

健康課(いきいきプラザ内)
☎(501)1134 ☎(501)0051



ファミサポがすが

5月下旬に行った「まかせて・どっちも会員」になるための講習会には、18人の参加がありました。

講習会では、外部から講師を招いて、ファミサポの事業内容の説明や、子育てや活動する上で参考になる講義を行いました。(全6日間)

その中のひとつ、「普通救命講習」では、AED(自動体外式除細動器)を用いた心肺蘇生法の基礎を学びました。

受講生からは、「実際に携帯電話から「119」に通報するなど、本格的な体験が出来てよかった」「目の前でAEDの操作を見たり、実際にやってみて、実感がわいた。とっさの時、操作できるように、家に帰って復習します」などの感想がありました。講習を受けることで、AEDをより身近に感じたようです。

今回は、10月に講習会を予定しています。あなたも受講してみませんか。



申込・問い合わせ先
ファミリー・サポート・センターがすが
(すくすくプラザ内)
☎(584)7700 ☎(584)7739
開設:月~金曜日 午前8時30分~午後5時

カンガルー通信




春日市子育て支援センター
須玖南2-120 春日市すくすくプラザ内
☎584-1010 ☎584-7739
<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/>



たんぼぼメール

すくすくプラザの「たんぼぼルーム」は就学前の子どもとその保護者の自由な遊び場です。

夏の暑い時期は、日中の外遊びにはとても気を使います。そんなときは、たんぼぼルームに遊びに来ませんか。

たんぼぼルームでは、毎月1回「春日市こども文庫読書サークル連絡会」のボランティアの皆さんによる、絵本の相談会を行っています。

「子どもにどんな本を読んであげたらいいのかな」「赤ちゃんでも楽しめる絵本を知りたい」、そんな相談ののってくれます。お勤めの絵本の読み聞かせも行っていますので、ぜひ遊びに来てください。

●絵本相談会日時
毎月第3木曜日
午前11時~11時30分

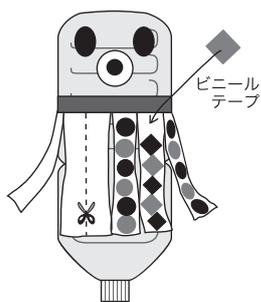
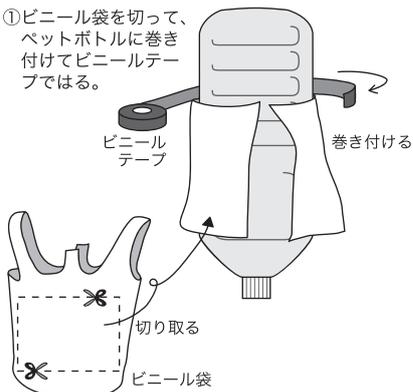


ためしてみよう

ペットボトルで「ゆらゆらタコさん」

用意するもの ▷ペットボトル▷ビニール袋▷ビニールテープ

①ビニール袋を切って、ペットボトルに巻き付けてビニールテープではる。



②タコの足になるように、ビニール袋をはさみで切る。ビニールテープでタコの顔や足の模様を付ける。

お風呂に浮かべるときは、ペットボトルにお湯を半分より多く入れましょう。
※うまく浮かぶように、お湯の量を調整してください。



子育てコミュニティさくらんぼ

「新聞紙で遊ぼう」

6月5日、春日南小学校の放課後児童クラブ舎「さくらクラブ」で、親子で新聞紙を使って遊ぶイベントが行われました。

これは育児サークル「子育てコミュニティさくらんぼ」が、未就園児とその保護者を対象に行ったもの。当日集まった9人の子どもたちとその保護者は、新聞紙をビリビリと破ったり、丸めて投げ合ったりして楽しく遊んでいました。また、新聞紙を折り、懐かしい「カブト」や「紙鉄砲」を作ったり、バットとボールを作って野球遊びをしたりもしました。身近にある新聞紙が工夫ひとつで親子のきずなを深めるための材料になったようです。

新聞紙遊び以外にも、子どもたちが好きな絵本の読み聞かせや、保護者同士のティーパーティーも行われました。子どもたちだけでなく、保護者たちにとっても、楽しい時間になったようです。
(広報レポーター むろいみか 室井美香)



須玖小学校6年生

高齢者と楽しく交流

6月11日と12日、15日の3回にわたって、須玖小学校6年生の児童85人が、各クラスごとに福岡徳洲会病院通所リハビリセンターを訪れ、高齢者と交流会を行いました。

高齢者とのふれあいを深めようと、総合学習の一環として行われた今回の交流会。施設を訪れた子どもたちは、初めて見る光景と高齢者との対面に少し緊張したためか、始めのうちは硬い表情でした。しかし、自己紹介を終え、ビンゴゲームが始まるころにはお互いに打ち解け、笑顔で溢れていました。

最後は、子どもたちが全員で童謡「ふるさと」の合唱をプレゼント。高齢者の皆さんは、たくさんの拍手とともに、「また来てね」と一言。お互いに楽しい時間を過ごし、あっという間の1時間だったようです。

(広報レポーター ふくやまさみ 福山正美)



市の人口 6/15 現在

◎総人口 109,509人
女 55,955人 男 53,554人

◎世帯数 43,585世帯

表紙の写真

白水大池公園の様子。遊歩道を彩る紫陽花(あじさい)が、散歩やジョギングをしている人々の目を楽しませていました。

奴国写真館

ふみぐるま 踏車

水路より高い水田に水を揚げるときに使われていた「踏車」。羽根の先端部を踏んで水車を回転させ、水を送ります。80cmほどの段差に、水を汲み上げることができますが、約100㎡の水田に水を送るには1時間ほど踏み続けなければならなかったようです。

踏車は、江戸時代の中ごろ～昭和40年ごろまで使われていました。

(奴国の丘歴史資料館)



直径 約2m